

ふまとう

118号

発行年月日 平成31年3月1日

発行 救護施設 松山荘

〒027-0037
岩手県宮古市松山 8-19-1
☎0193 (62) 7921

目次

- ◇地域との交流・連携…………… 2
 - ・施設長あいさつ ・そら・ちふな
 - ・芸術ワークショップ ・防災機能の強化
- ◇生活と支援の質向上を目指して…………… 4
 - ・平成 30 年度満足度調査結果
 - ・サービス改善委員会 ・職場研修
 - ・苦情解決 ・なんでも相談
- ◇写真館 ◇新任職員紹介…………… 6



創作体験！ワークショップ 地域の方からも多くご参加いただきました♪



法人経営理念

岩手県社会福祉事業団は、ご利用のお客様の人間の尊厳の保持を旨として、お客様の立場に立った質の高いサービスを提供するとともに、地域福祉を推進し、全ての人が相互に人格と個性を尊重し、支え合いながら、その人らしく共に生きる豊かな社会の実現に貢献します。

救護施設 松山荘 経営方針

松山荘は、利用者の人間としての尊厳の保持を旨とし、心身共に健やかに安心・安全に生活できるような支援を提供します。また、利用者の小さなサインに注視しながら、一人ひとりのニーズに応じた自立支援を行ない、その人らしい生活の実現に努めます。

地域のセーフティネット施設としては、生活困窮者、ホームレス、DV被害者、刑余者等広く支援を必要としている方を関係機関と連携しながら生活を支える役割を果たします。

写真館



芸術の秋。荘内は作品でいっぱい！



3年ぶりに開催！開会アトラクションの様子



コース料理に舌鼓♪

忘年会



スポーツ大会

スポーツの秋！



お楽しみ抽選会！何が当たったかな？



バスハイク

紅葉を眺めながらドライブ♪



健康チャレンジ

今年度、宮古地域の事業所を対象として実施された「健康チャレンジマッチ」において、見事3位に入賞しました！

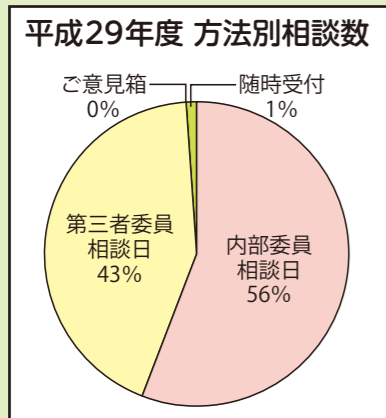
- ① 宮古市
- ② スノーボード、釣り
- ③ プロフェッショナルに業務を熟す先輩職員の皆さんに近づける様、日々精進して参ります。宜しくお願致します。

生活指導員 岩澤 美果子 (新採用)

転入職員紹介

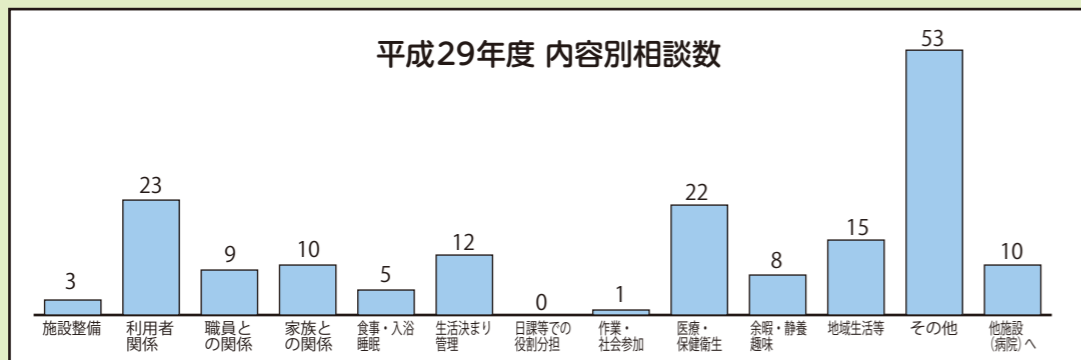
- ① 出身
- ② 趣味
- ③ 一言挨拶

～生活の質・支援の質向上を目指して～



業務第二係長 菅原 いく子

平成29年度は月2回の第三者委員、内部相談員の相談受付のほか、1月から精神保健福祉士・看護師の専門職員による「ラウンド形式の相談」を加え、利用者からのサイン・状態の把握に努めています。また、利用者の変化にいち早く気付くためのサインキャッチ研修や対応法の研修を行い、普段の生活の中での傾聴や対応にも力を入れ、利用者の不満や不安の解消に向け、職員間で連携・情報共有しながら取り組みを進めています。



平成29年度 苦情解決事業の報告

地域と共に

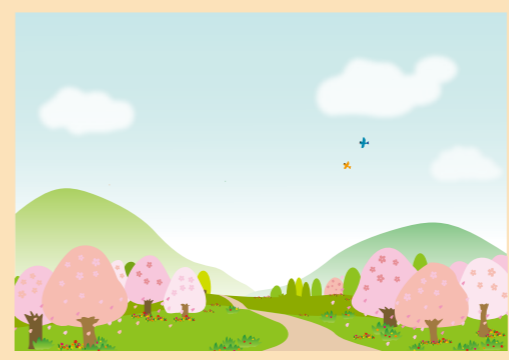
施設長 中村 光一

松山荘開所当初から地域の皆さまに運営等のご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。

岩手県社会福祉事業団では、「地域との共生」をめざし、地域ニーズを発見し、そして「地域」への発信による「地域」からの理解を得た組織であり続けることに取り組んでいます。

当荘においては、少しでも「地域に貢献できること」を職員一人ひとりが意識しながら以下の取り組みを行ってきました。

- ①地域の皆さまに参加していただいている三大自然事(スポーツ大会・夏まつり・松山祭) ②施設設備の地域への開放(集会室・グラウンド)でのスポーツ活動 ③地区自治会活動等への参加(お祭り等の地域イベント) ④専門技術等の地域への伝達(AED講習・健康運動・中学校の福祉授業への講師



今後、地域のニーズを把握しながら、施設が提供できることを発信し、地域の皆さまに存分に活用していただけるようにしたいと考えています。また、地域の皆さまと共に、必要とされる施設づくりを進めていきたいと考えていますので、ご意見・ご要望等ありましたら、気軽にお話していただきたいと思います。よろしくお願い致します。

生活介護事業所「そら」共同生活事業所「ちふな」副所長挨拶

地域交流会の開催

副所長 大渡 俊明

今年度、生活介護事業所「そら」では、保護通所事業「さぽーと」との合同による地域交流会を実施しました。

事前に、地域の方々や近隣の施設職員へバザー用品の提供をお願いし、たくさんの方々が日用品などが届けられました。それらについては、利用者・職員で価格を設定し、当日までに値札付けなどの準備を行いました。

9月28日に開催した第3回地域交流会は、天候に恵まれ多くのご来場があり、バザー出店のほか、豚汁、おでん、ポップコーン、綿あめなどのお振舞も行われました。

ポップコーンや綿あめは、放課後に訪れた子供たちに大人気で、味や食べ方を変えながら繰り返し遊ぶ姿が印象的でした。また、バザーは好評で開店



スキルアップを目指して

生活指導員 石亀 龍一

松山荘では、毎月テーマを変えながら職場研修を実施し、幅広い知識の習得を図っています。救護施設の機能に関わる「精神障がいのある方の支援」や「触法者の受け入れ」等をはじめ、特に今年度は「利用者の高齢化・障がいの重度化」に即した内容を設定し、成年後見や介護保険など制度面の学習、介護支援専門員を講師に招いた演習などを行い、支援のスキルアップに取り組んでいます。

これからも、救護施設の役割と地域福祉を取り巻く環境を意識しながら、支援の質の向上を目指してまいります。



外部講師を招いての講義



生活場面における実践的な研修も



～地域との交流・連携～

松山荘では、地域との関わりを大事に、各種行事の実施や運営態勢の整備を図っています。今年度の取り組みについて紹介します。



当日の様子



かわいい作品の出来上がり！

平成31年1月20日(日)、松山荘の神生活指導員による社会福祉法人グロー(滋賀県)の研修発表と他2名による障がい者アートの紹介、Prop代表那須賢輔氏を講師としてお招きしたワークショップを行いました。

「ようもうどっとケイトチェック」と題されたワークショップでは、好きな色の布を合わせ、綿を詰め、クッションを作り、そのクッションの好きな場所に羊毛や毛糸をのせ、専用のニードルで刺して固定していくもの。松山荘利用者だけでなく、地域の方々にも参加していただきました。一人で作業に没頭する方や共同で作品を作る方、世間話をしながら作る方など、作品へのアプローチは人それぞれでしたが、賑やかな声と笑顔に溢れ、大いに盛り上がったワークショップとなりました。

これであなたも芸術家？

障がい者アートと創作体験ワークショップ

(1月20日)

相談支援員 前田 祐輝



荒天時、急いで土嚢を積み上げます



消防団による放水実演！

浸水被害と避難生活を強いられた平成28年台風10号から早2年。「災害時に強い施設づくり」を重点目標に、毎月の防災訓練で反省点を洗い出し、管理体制を強化しているほか、地元消防団や地域防災協力員との役割確認を共有し、有事に備えた連携を図っています。

また、今年度2回、大雨や強風のなか発令された「避難準備・高齢者等避難開始」に伴い、(株)リアス観光バスによる指定避難場所(花輪中学校)への避難も行われ、地域資源の協力を得ながら、実践的なノウハウを構築しているところです。

今後も、利用者の安全を第一に振り返り、防災体制の整備を続けていきます。

災害に強い施設づくり

地域との連携

生活指導員 伊藤 豊

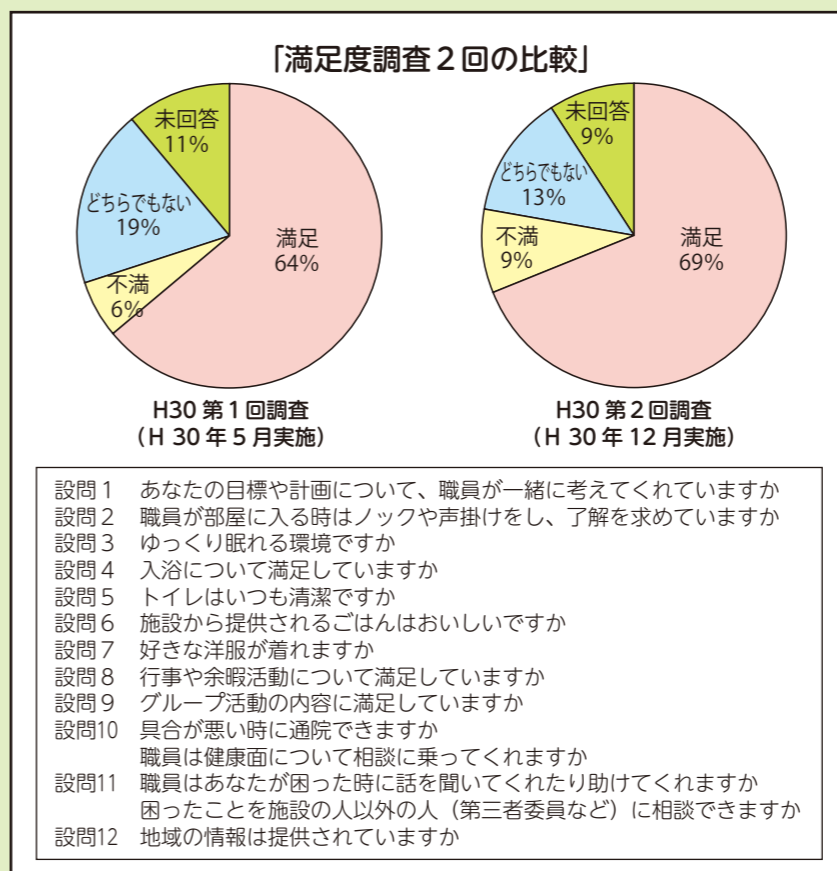
今年度、「安心・安全な支援の提供と支援技術の向上」を重点項目として取り組んできました。一部ですが、その実施状況を報告します。

サービス改善への取り組み

生活指導員 神 友樹

平成30年度満足度調査の結果

今年度2回の調査を行い、各項目毎の利用者満足度を集計・分析しました。日常生活での寄り添った支援や、行事の実施などにより、2回目の調査では「満足」の値が増える結果となりました。一方、値が伸びなかった分野に関しては、今後も支援方法を検討していく必要があります。工夫が求められます。評価で得た数値には、業務の振り返りを行う目的と、今後の改善に繋げる役割が含まれています。次年度以降の調査でより良い満足度を得られるよう、この「目的」と「役割」を意識しながら、支援の質向上に努めたいと思います。



福祉サービス評価

昨年度「福祉サービス第三者評価」を受審し、専門的・中立的な立場からの評価を得ることで、今年度は同項目の自己評価を行いました。昨年度評価が低かった設問は改善されているか、良かった部分は維持できているかなど、提供状況を点ではなく線で評価し、継続的で魅力のある施設運営に繋げていきたいと思えます。

松山荘 福祉サービス評価実施結果

基準充足率	共通評価	内容評価
H29 (第三者評価)	91.10%	54.40%
H30 (自己評価)	95.60%	59.60%

サービス改善委員会

2月14日、外部委員にもご参加いただき、松山荘サービス改善委員会を開催しました。今年度取り組んだ業務改善活動のほか、満足度調査、なんでも相談、嗜好調査などさまざまな集計結果を委員間で共有し、今年度の反省と次年度の展開を協議しました。

この他、日中活動における検討会議や、地域の方にも多くご来場いただいている三人行事の反省会議なども行い、他分野間で横断的に課題を共有することで、チームワークと目的意識のある体制づくりを図っています。